

桐光会へのお礼メッセージ(2021 年度春学期)

#1

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用して頂き、誠にありがとうございます。新型コロナウイルスによって、父の収入が減少し、私自身の学費や、祖父母の介護、治療費などによって家計が圧迫されており、経済的に厳しい状況でありましたが、この度応急支援奨学金のおかげで経済的不安が軽減され、勉学に集中する事ができます。国家試験に向けてこれまで以上に努力していきたいと考えております。誠にありがとうございました。

理学療法学科 奨学生本人

#2

昨年の9月に父親が突然亡くなり、経済的な面で大きな不安を抱えていました。しかし今回、桐光会からのご支援のおかげで不安も軽減することができ、安心して勉学に励むことができます。これから大学生活を送るうえで、採用していただいたことを忘れずに、入学当初からの目標であり、亡き父との約束でもある社会福祉士の国家試験合格に向けてより一層努力してまいります。最後に今回採用して下さった桐光会の皆様に深く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

人間福祉学科 奨学生本人

#3

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございました。私の家庭は母子家庭で、年々母の収入が減少してきており、学費の支払いが困難な状況でした。そのため経済的不安を抱えながら、就職活動や資格取得のための勉強に励んでおりました。しかし、今回採用の機会をいただけたことで、経済的負担が軽減され、より一層学業に力を入れることが出来るようになりました。皆様への感謝の気持ちを忘れず、今後も努力していきたいと思っております。ありがとうございました。

看護学科 奨学生本人

#4

父の病気により、家庭内の収入が減少してしまいました。幸い7か月ほど休職し、現在が復職しております。今回採用していただいたことで、経済的不安が軽減されました。支援して下さった桐光会への感謝を忘れず、残りの大学生活を過ごしていきたいと思っております。

社会情報学科 奨学生本人

#5

桐光会の皆様、この度は修学支援奨学金のご支援誠にありがとうございます。新型コロナウイルスにより両親の収入が減少したことで、経済的に不安を抱えていました。しかし、今回奨学金に採用していただいたため、経済的負担が軽減されました。今後、よりよい作業療法士になることを目標に、さらに学業専念し、学生生活をより有意義なものにできるようにしていきます。桐光会の皆様に心から感謝申し上げます。

作業療法学科 奨学生本人

#6

私は、中国の留学生です。父は新型コロナウイルスの影響で去年から給料が半分以上減り、母は会社に解雇され、再就職が非常に難しいです。両親の仕送りが少なくなったので、私はアルバイトをし始めました。両親の負担を減らしたいですが、やはり学費は足りません。大学の勉強と日本語教育の研究を続けたいのです。この度、桐光会奨学金を採用していただき、今は安心して大学の勉強と就職の準備をしています。本当にありがとうございました。

日本語・日本語教育学科 奨学生本人

#7

この度は、桐光会修学支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。私の家庭は母子家庭であり、母は育休中で収入がなく、長男は専門学校に通うための資金が必要で経済的に困難な状況でした。今回採用していただけたことでこれからの生活の負担を少しでも軽減することができました。ご支援いただいた桐光会の皆様に心より感謝申し上げます。

看護学科 奨学生本人

#8

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用していただき誠にありがとうございました。昨年12月に父親が突然亡くなり、経済的な面で大きな不安を抱えていました。これからは採用していただいたことを忘れずに看護師になるために看護学生として学びを深め人の役に立てるよう勉学に励み精一杯努力してまいります。最後に、今回採用してくださった桐光会の皆様に深く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

看護学科 奨学生本人

#9

この度は、桐光会奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。母子家庭で家庭の経済状況が元々苦しいところ、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少し経済的困難を抱えておりました。私自身も母の負担を減らすべくアルバイトを行っていましたが、長期実習や就職活動、国家試験に向けた勉強が始まる中でアルバイトを増やすことも出来ず困っていたところ、桐光会奨学金の存在を知りご支援いただくことになりました。これからもご支援いただいた桐光会の皆様に感謝の気持ちを忘れず、立派な作業療法士になれるよう精一杯勉学に励みたいと思います。この度は本当にありがとうございました。

作業療法学科 奨学生本人

#10

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用して頂き、心より感謝申し上げます。母子家庭であり、また今回の新型コロナウイルス感染の影響で経済的な面で大きな不安を抱えていました。ですがこの奨学金を給付して頂いたことにより経済面、精神面での負担が軽減されました。今後は誠心誠意ご恩に報えるよう、一層勉強に努めてまいります。本当にありがとうございます。

看護学科 奨学生本人

#11

この度は桐光会応急支援奨学金に採用して頂き、誠にありがとうございます。父が病気により家庭内の収入が減ってしまい、更に父の治療費等もかかり、経済面で不安を抱えていました。しかし、今回採用して頂いたおかげで、経済的負担が軽減さ

れました。採用して頂いたことを忘れずに、国家試験合格に向けて勉強に励んでいきたいと思ひます。ご支援くださった桐光会の皆様に感謝申し上げます。

言語聴覚学科 奨学生本人

#12

この度は、桐光会奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。新型コロナウイルスの影響や母子家庭であることなど、学費の支払いに悩んでおりました。小学校教諭になるために、日々勉強し、学業に励んでいきたいと思ひています。皆様からのご支援と、私が支援を受けることの意味を深く考え、さらに高みを目指して大学生生活を送ることができるよう精進していきます。

児童教育学科 奨学生本人

#13

この度は、桐光会修学支援奨学金に採用していただき誠にありがとうございます。母子家庭で、アルバイトを行い学費の補填をしたいと考えておりましたが、今年度は1年間の大半が実習であり、実習前もアルバイトを行うことが不可能であることから補填することが困難な状況でした。そのため、採用していただいたことにより、安心して勉学や実習に励むことができます。本当にありがとうございます。

看護学科 奨学生本人

#14

この度は、桐光会奨学金に採用していただき誠にありがとうございます。私の父は、脳出血で倒れてしまい仕事に復帰することが未だに出来ておらず、家庭も経済的に困難な状況であります。しかし、今回採用していただいたおかげで、学業に集中して取り組める環境を作ることが出来ました。今まで以上に、学業に専念していききたいと思います。桐光会奨学金の受給者として恥ずかしくないように今後もより一層、身を引き締めて学業に取り組んでいきたいと思ひます。

子ども学科 奨学生本人

#15

この度は、桐光会奨学生に採用していただきまして、誠にありがとうございます。父が病氣療養中の為、仕事ができず、経済的に厳しいと心配していたので、この度採用していただいたことで、安心して学業に励むことが出来ます。本当にありがとうございます。

作業療法学科 奨学生本人

#16

新型コロナウイルスにより、両親の経営する飲食店の売上が激減し、また自身のアルバイトも休業になってしまったため、学納金をどのように工面するか悩んでいました。経済的に厳しい状況が続いている中で、今回採用していただいたことにより、安心して大学生生活を送ることが出来ます。感謝の気持ちを忘れずに、より一層学業に励みます。

子ども学科 奨学生本人

#17

この度は、桐光会奨学金に採用していただき誠にありがとうございます。昨年、父が他界し、現在新型コロナウイルスの影響もあり、学費を納めることが厳しい状況でした。今回の桐光会からのご支援のおかげで私も母も経済面での負担が軽減され、気持ちも楽になりました。より一層学業に励み、より良い成果を残していきたいと思ひます。

#18

この度は、桐光会奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。
母子家庭であること、そして母が病気を患い現在も治療を続けていること、それにより経済面がとても不安定な状態でした。祖父母は遠方で施設での暮らしをしていることから支援を受けることは困難でした。しかし、こうして採用していただけたことで、母の経済的負担が軽減され、安心して勉学に励むことができます。本当にありがとうございました。

看護学科 奨学生本人

#19

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。
母が祖父母の介護のため退職している中、父が突然他界し家庭の収入が急激に減少したため、卒業までの学生生活が不安な状況でした。しかし、今回奨学金を給付していただいたことで、現在離れて暮らしている母も少し安心したようでした。素敵な理学療法士になれるよう、より一層学業に励み大学で多くのことを吸収できるよう精一杯努力してまいります。皆様から多大なるご支援をいただきましたこと、深謝申し上げます。

理学療法学科 奨学生本人

#20

新型コロナウイルスの影響で父親が仕事を失い、1年間も仕事が見つからず、家庭内の収入源が母親だけになっていました。経済的にも精神的にも苦しい状況の中、このような奨学金をいただき、私も家族もとても救われました。これから、桐光会の皆様からの御恩を忘れず勉学に励み、社会に貢献できるよう努力いたします。

ビジネス社会学科 奨学生本人

#21

この度は、桐光会応急支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございました。
新型コロナウイルスの影響で昨年から父の収入が減っていき、今年の3月をもって失業してしまいました。学費を納めることが厳しい状況であった中、今回採用をしていただいたことで、何とか学費を納めることができ、これからも作業療法士を目指して勉学に励むことができます。本当にありがとうございました。

作業療法学科 奨学生本人

#22

父が一昨年夏より体調を崩し、現在も会社を休職しているため、収入が大幅に減り、経済的に厳しい状況でした。今回採用していただいたことで、家族も含め経済的な不安が軽減され、学費の心配もなく学業に励むことができます。また、4年生のため、就職活動にも力を注ぐことができます。このように私を支えて下さった皆様への御恩と感謝を忘れず、より一層精進してまいりたいと思います。

社会情報学科 奨学生本人

#23

新型コロナウイルスの影響を受けて、母は職を失い、自分のアルバイト先の飲食店も長期にわたり営業自粛となりました。大学生活最後の年を迎え、学業の集大成として卒業論文の作成、就職活動に集中することができます。ご支援いただきました桐光会の皆様への感謝を忘れず、自分も社会に役立てるように努力してまいります。

#24

私の家は母子家庭であり、母親が持病で退職をしてしまいました。このような状態のとき、応急支援奨学金に採用していただき、経済的負担が軽減され、履修している教職課程の勉強にもより一層時間を使うことができます。桐光会の皆様に支えてもらっているという自覚を持ち、一生懸命勉強に励みたいと思います。

地域社会学科 奨学生本人

#25

この度は、修学支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございます。これから、より学業に勤しみ精進していきたいと思います。経済的に不安を抱えていたもので、安心して学業に専念できます。支援していただいた桐光会の皆様への感謝を忘れずにこれからも頑張っていきたいと思います。

メディア学科 奨学生本人

#26

母子家庭であり、さらに新型コロナウイルスの影響を大きく受けてしまい、経済的にも厳しかったのですが、今回、採用していただいたことで安心して学業に励むことができます。残りの学生生活では、より一層勉強に励み、国家試験の合格と教員免許の資格取得に向けて頑張っていきたいと思います。ご支援いただいた桐光会の皆様に心から御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

子ども学科 奨学生本人

#27

父の転職と新型コロナウイルスの影響を受け、家庭の収入が減ってしまい、学費の工面に苦慮しておりました。採用していただけたことで残りの大学生活を安心して過ごすことができます。この御恩を忘れずに社会に貢献できるよう勉強に励みます。

地域社会学科 奨学生本人

#28

母子家庭で収入が少なく、新型コロナウイルスの流行、それに伴う緊急事態宣言の影響で家計がさらに厳しくなり、経済的に困窮している状況にありました。しかし、今回採用していただけたことで、安心して学業に励むことができるようになりました。

メディア学科 奨学生本人

#29

入学当初は想像もつかなかったコロナ禍となり、アルバイトも思うように出来ずに不安な日々を過ごしておりましたが、今回採用していただき、実習や勉強に集中して励むことができます。子どもの頃からの夢である保育士になれるよう、より一層頑張っていこうと思います。ご支援くださった全ての方々への感謝を忘れずに目標に向かってさらに精進していきたいと思います。

子ども学科 奨学生本人

#30

新型コロナウイルスの影響により、私自身もアルバイト先を失い、新しいアルバイト先を探すも思うように働くことができず、より生活が苦しくなりました。また4

年生ということで将来についても考え、残りわずかとなった大学生活を終わりにしなければならぬのかととても不安でした。今回採用していただいたことで安心して残りの学生生活を目標に向かって費やすことができます。学業に専念できる環境に感謝の気持ちを忘れず、より一層目標に向かって努力していきます。

経営学科 奨学生本人

#31

私の家庭は母子家庭です。昔から裕福とは程遠い生活をしています。そんな中、新型コロナウイルスの影響もあり、生活はさらに厳しいものになりました。母の収入だけでなく、私のアルバイト収入まで減ってしまいました。今回採用していただいたことは、経済的だけでなく精神的にも助けていただけのことだと思っています。残り少ない学生生活をより充実させ、ご支援いただいた桐光会の皆様への感謝の気持ちを持ち、生活していきます。本当にありがとうございました。

社会情報学科 奨学生本人

#32

この度は、桐光会修学支援奨学金に採用していただき、誠にありがとうございました。私の家庭は母子家庭であり、今回の新型コロナウイルスの影響により、私自身のアルバイト収入も大幅に減少してしまい、経済的に困難な状況でした。ですが、今回採用していただいたことで、経済的負担が軽減されるとともに、学費の納入を心配に思う精神的不安も軽減され、より学業に励むことができます。これからは採用していただいたことを忘れずに、将来の夢を叶えるためにもより一層勉学に精進してまいります。

子ども学科 奨学生本人

#33

この度は、桐光会奨学金に採用していただき、誠にありがとうございました。私の家庭は父子家庭です。新型コロナウイルスの影響を受け、収入が大幅に減少し、学費の支払いが困難な状況でした。大学3年生のこの時期で、就職に向けた準備をはじめなければならず、不安な気持ちでいっぱいでした。今回採用していただいたことで、経済的負担が軽減され、より一層勉学に励むことができます。

経営学科 奨学生本人

#34

この度は、桐光会奨学金に採用していただき誠にありがとうございました。5年前に父が病気で他界し、現在は母と私と妹の3人で暮らしています。金銭的な面だけでなく、精神的な面での負担も大きい状況下で、桐光会の皆様からご支援をいただき、非常に感謝しております。

心理カウンセリング学科 奨学生本人